

後期高齢者医療会計繰出金

一般会計	
予算科目	款：03 民生費 項：01 社会福祉費 目：08 後期高齢者医療費
事業コード	大事業：61 政策体系に基づかないその他の事業 中事業：02 小事業：02
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
前年度予算額	670,791	0	86,649	0	0	584,142
今年度予算額	716,527	0	96,219	0	0	620,308

事業内容

1. 事業概要

- 負補交
 - 療養給付費負担金：後期高齢者医療給付費の負担金（広域連合へ支出）
- 繰出金（後期高齢者医療会計へ繰出し）
 - 事務費繰出金 総務費・事務費負担金（事務費は広域連合へ支出）
 - 保険基盤安定繰出金 低所得者の保険料を軽減するもの 県負担3/4、市負担1/4（広域連合へ支出）
 - 保健事業費繰出金 おたっしや健診・口腔健診等の事業費（一部を負担金として広域連合へ支出）

2. 所要経費の内訳

経費の合計：716,527千円

予算額(単位：千円)	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金	521,710 後期高齢者医療療養給付費負担金
繰出金	194,817 後期高齢者医療事務費繰出金 後期高齢者医療保険基盤安定繰出金 後期高齢者医療保健事業費繰出金

国民健康保険会計繰出金

一般会計	
予算科目	款： 03 民生費
	項： 01 社会福祉費
	目： 01 社会福祉総務費
事業コード	大事業： 61 政策体系に基づかないその他の事業
	中事業： 02
	小事業： 03
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
前年度予算額	443,714	52,451	163,290	0	0	227,973
今年度予算額	454,856	53,805	161,844	0	0	239,207

事業内容

1. 事業概要

【法定繰出金】総務省自治財政局調整課長通知

- 国保法第72条の3による保険基盤安定制度として国保会計に繰出すもの。
 - ・保険料軽減分(3/4県、1/4市)・保険者支援分(1/2国、1/4県、1/4市)
- 国保法第72条の3の2(未就学児軽減)により国保会計へ繰り出すもの(1/2国、1/4県、1/4市)。
- 国保法第72条の3の3(産前産後減額)により国保会計へ繰り出すもの(1/2国、1/4県、1/4市)。
- 国民健康保険事務の執行に要する経費について国保会計に繰出すもの。
- 国保会計から支出した出産育児一時金額の2/3を国保会計に繰出すもの。
- 国保財政健全化・保険料負担平準化を目的に国保財政安定化支援として保険者の責に帰すことができない特別事情に着目し算出した額を国保会計に繰出すもの。

【法定外繰出金】

- 福祉医療制度による医療費の波及増相当額について国保会計に繰出すもの。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 454,856 千円

予算額(単位：千円)	各経費の主な説明
繰出金	454,856 国民健康保険会計繰出金

国民年金事務

一般会計	
予算科目	款：03 民生費
	項：01 社会福祉費
	目：07 国民年金費
事業コード	大事業：61 政策体系に基づかないその他の事業
	中事業：19
	小事業：05
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
前年度予算額	335	335	0	0	0	0
今年度予算額	335	335	0	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

- 法定受託事務である国民年金事業の一部の事務を行う
- ・被保険者からの各種届の受理・審査及びこれらを年金機構へ進達。
 - ・年金機構から送付される情報の入力
 - ・納付忘れを防ぐための口座振替勧奨
 - ・市広報などを通じた国民年金の制度周知、保険料の納付勧奨。

2. 所要経費の内訳

経費の合計：335千円

予算額（単位：千円）		各経費の主な説明
需用費	264	消耗品費 印刷製本費
役務費	49	郵便料
使用料及び賃借料	22	コピー機使用料

運営協議会事業

国民健康保険会計	
予算科目	款：01 総務費
	項：03 運営協議会費
	目：01 運営協議会費
事業コード	大事業：62 -
	中事業：01
	小事業：01
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	144	0	0	0	144	0
今年度予算額	108	0	0	0	108	0

事業内容

1. 事業概要

国民健康保険運営協議会は、国保事業の運営に関する重要事項について、被保険者代表、医師薬剤師代表、公益代表が審議する。
協議会については国民健康保険法第11条、国民健康保険法施行令、美濃加茂市国民健康保険条例、美濃加茂市国民健康保険条例施行規則に定められている。

2. 所要経費の内訳

経費の合計：108 千円

予算額(単位：千円)	各経費の主な説明
報酬	108 国保運営協議会委員

一般被保険者療養給付費

国民健康保険会計	
予算科目	款：02 保険給付費
	項：01 療養諸費
	目：01 一般被保険者療養給付費
事業コード	大事業：62 -
	中事業：01
	小事業：05
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	2,971,575	0	2,971,575	0	0	0
今年度予算額	2,983,823	0	2,983,823	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

被保険者であることを被保険者証によって保険医療機関等に明らかにすると同時に、保険医療機関等から医療そのものの給付を受け（現物給付）、その診療に対する報酬について自己負担金を除き保険医療機関等と保険者の間で決済するもの。※ただし、退職医療制度（会社や役所等を退職して、年金（厚生年金など）を受けられる65歳未満の人とその被扶養者）で医療を受ける者を除く。

2. 所要経費の内訳

経費の合計：2,983,823 千円

予算額（単位：千円）	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金	2,983,823 療養給付費

医療費通知事業

国民健康保険会計	
予算科目	款： 05 保健事業費
	項： 01 保健事業費
	目： 01 保健事業費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 06
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	3,522	0	0	0	0	3,522
今年度予算額	3,869	0	0	0	0	3,869

事業内容

1. 事業概要

岐阜県国民健康保険団体連合会に委託し、年間6回の医療費通知を行う。
岐阜県国民健康保険団体連合会に委託し、年2回（6,12月）の後発医薬品利用差額通知を行う。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 3,869 千円

予算額（単位：千円）		各経費の主な説明
役務費	2,571	郵便料
委託料	1,298	医療費通知作成

一般保健事業

国民健康保険会計	
予算科目	款： 05 保健事業費
	項： 01 保健事業費
	目： 01 保健事業費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 07
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	530	0	0	0	0	530
今年度予算額	530	0	0	0	0	530

事業内容

1. 事業概要

健康・福祉フェスティバルにおいて、健康状態の測定やチラシ配布等を行い、市民への啓発を図る。被保険者に、健康診査を受診することで疾病を早期に発見して重症化を防止する予防事業を行う。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 530 千円

予算額 (単位：千円)		各経費の主な説明
需用費	200	消耗品費
委託料	330	健康フェスタイベント

退職被保険者等療養給付費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 01 療養諸費
	目： 02 退職被保険者等療養給付費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 16
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	10	0	10	0	0	0
今年度予算額	10	0	10	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

被保険者であることを被保険者証によって保険医療機関等に明らかにすると同時に、保険医療機関等から医療そのものの給付を受け（現物給付）、その診療に対する報酬について自己負担金を除き保険医療機関等と保険者の間で決済するもの。※ただし、退職医療制度（会社や役所等を退職して、年金（厚生年金など）を受けられる65歳未満の人とその被扶養者）で医療を受ける者に限る。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 10 千円

予算額（単位：千円）	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 10	療養給付費

一般被保険者療養費

国民健康保険会計	
予算科目	款：02 保険給付費
	項：01 療養諸費
	目：03 一般被保険者療養費
事業コード	大事業：62 -
	中事業：01
	小事業：17
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	31,734	0	31,734	0	0	0
今年度予算額	31,630	0	31,630	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

被保険者が一旦自費で療養を受け、事後に現金でその費用を保険者から受けるもの。(現金給付)※ただし、退職医療制度(会社や役所等を退職して、年金(厚生年金など)を受けられる65歳未満の人とその被扶養者)で医療を受ける者を除く。

2. 所要経費の内訳

経費の合計：31,630千円

予算額(単位：千円)	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 31,630	療養費

退職被保険者等療養費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 01 療養諸費
	目： 04 退職被保険者等療養費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 18
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	10	0	10	0	0	0
今年度予算額	10	0	10	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

被保険者が一旦自費で療養を受け、事後に現金でその費用を保険者から受けるもの。(現金給付) ※ただし、退職医療制度(会社や役所等を退職して、年金(厚生年金など)を受けられる65歳未満の人とその被扶養者)で医療を受ける者に限る。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 10 千円

予算額(単位：千円)	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 10	療養費

審査支払手数料

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 01 療養諸費
	目： 05 審査支払手数料
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 19
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	13,240	0	13,240	0	0	0
今年度予算額	13,382	0	13,382	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

国民健康保険団体連合会が行う診療報酬の審査支払に関する業務について、その手数料経費を支払うもの。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 13,382 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
役務費	13,382 レセプト審査手数料

一般被保険者高額療養費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 02 高額療養費
	目： 01 一般被保険者高額療養費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 20
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	424,366	0	424,366	0	0	0
今年度予算額	439,444	0	439,444	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

同じ月内の医療費の自己負担額が高額になったとき、申請により限度額を超えた分が高額医療費として支給されるもの。※ただし、退職医療制度（会社や役所等を退職して、年金（厚生年金など）を受けられる65歳未満の人とその被扶養者）で医療を受ける者を除く。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 439,444 千円

予算額（単位：千円）	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金	439,444 高額療養費

退職被保険者等高額療養費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 02 高額療養費
	目： 02 退職被保険者等高額療養費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 21
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	10	0	10	0	0	0
今年度予算額	10	0	10	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

同じ月内の医療費の自己負担額が高額になったとき、申請により限度額を超えた分が高額医療費として支給されるもの。※ただし、退職医療制度（会社や役所等を退職して、年金（厚生年金など）を受けられる65歳未満の人とその被扶養者）で医療を受ける者に限る。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 10 千円

予算額（単位：千円）	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金	10 高額療養費

一般被保険者高額介護合算療養費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 02 高額療養費
	目： 03 一般被保険者高額介護合算療養費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 22
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	1,000	0	1,000	0	0	0
今年度予算額	1,000	0	1,000	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

8月から翌年7月までの医療費の自己負担額と介護費の自己負担額の合計額が一定以上の高額になったとき、申請により限度額を超えた分が高額医療介護合算費として支給されるもの。※ただし、退職医療制度（会社や役所等を退職して、年金（厚生年金など）を受けられる65歳未満の人とその被扶養者）で医療を受ける者を除く。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 1,000 千円

予算額（単位：千円）	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金	1,000 高額介護合算療養費

退職被保険者等高額介護合算療養費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 02 高額療養費
	目： 04 退職被保険者等高額介護合算療養費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 23
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	1	0	1	0	0	0
今年度予算額	1	0	1	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

8月から翌年7月までの医療費の自己負担額と介護費の自己負担額の合計額が一定以上の高額になったとき、申請により限度額を超えた分が高額医療介護合算費として支給されるもの。※ただし、退職医療制度（会社や役所等を退職して、年金（厚生年金など）を受けられる65歳未満の人とその被扶養者）で医療を受ける者に限る。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 1 千円

予算額（単位：千円）	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金	1 高額介護合算療養費

出産育児一時金

国民健康保険会計	
予算科目	款：02 保険給付費
	項：04 出産育児諸費
	目：01 出産育児一時金
事業コード	大事業：62 -
	中事業：01
	小事業：24
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	28,560	0	0	0	19,040	9,520
今年度予算額	28,500	0	0	0	19,000	9,500

事業内容

1. 事業概要

被保険者が出産したときに、申請により出産育児一時金が支給されるもの。
※妊娠12週（85日）以降であれば、死産や流産でも支給される。
出産育児一時金 488千円 産科補償医療機関での出産はさらに12千円を追加支給

2. 所要経費の内訳

経費の合計：28,500千円

予算額(単位：千円)	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 28,500	出産育児一時金

葬祭費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 05 葬祭諸費
	目： 01 葬祭費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 25
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	4,800	0	0	0	0	4,800
今年度予算額	5,400	0	0	0	0	5,400

事業内容

1. 事業概要

被保険者が亡くなったとき、申請により葬祭を行った人に支給されるもの。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 5,400 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 5,400	葬祭費

一般被保険者移送費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 03 移送費
	目： 01 一般被保険者移送費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 26
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	250	0	250	0	0	0
今年度予算額	250	0	250	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

病気やけがなどのため移動が困難な人が、医師の指示により、やむを得ず入院や転院などをして移送に費用がかかったとき、申請により移送費として支給されるもの。※ただし、退職医療制度（会社や役所等を退職して、年金（厚生年金など）を受けられる65歳未満の人とその被扶養者）で医療を受ける者を除く。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 250 千円

予算額（単位：千円）	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 250	移送費

退職被保険者等移送費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 03 移送費
	目： 02 退職被保険者等移送費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 27
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	1	0	1	0	0	0
今年度予算額	1	0	1	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

病気やけがなどのため移動が困難な人が、医師の指示により、やむを得ず入院や転院などをして移送に費用がかかったとき、申請により移送費として支給されるもの。※ただし、退職医療制度（会社や役所等を退職して、年金（厚生年金など）を受けられる65歳未満の人とその被扶養者）で医療を受ける者に限る。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 1 千円

予算額（単位：千円）	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金	1 移送費

一般管理費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 01 総務費
	項： 01 総務管理費
	目： 01 一般管理費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 29
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	33,430	1	0	0	33,429	0
今年度予算額	39,779	1	0	0	39,778	0

事業内容

1. 事業概要

国民健康保険の事務の執行に要する経費のうち、次の費用を除く経費。

- ・国保連合会負担金
- ・保険料の賦課及び徴収に関する経費
- ・国保運営協議会に関する経費

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 39,779 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
旅費	79 普通旅費
需用費	1,399 消耗品費 印刷製本費
役務費	21,758 郵便料 クラウド使用料 出産育児一時金事務手数料 国保連共同処理手数料 公金振込手数料
委託料	15,981 電算処理
使用料及び賃借料	288 コピー機使用料
負担金、補助及び交付金	274 国保事務研究会負担金 オンライン資格確認等システム運営負担金

一般被保険者保険料還付金

国民健康保険会計	
予算科目	款：08 諸支出金 項：01 償還金及び還付加算金 目：01 一般被保険者保険料還付金
事業コード	大事業：62 - 中事業：01 小事業：30
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	4,400	0	0	0	4,400	0
今年度予算額	4,400	0	0	0	4,400	0

事業内容

1. 事業概要

保険資格の異動等に伴う、一般被保険者に係る過年度の保険料還付金及び還付加算金

2. 所要経費の内訳

経費の合計：4,400 千円

予算額(単位：千円)	各経費の主な説明
償還金、利子及び割引料 4,400	一般被保険者過年度保険料還付金 一般被保険者保険料還付加算金

退職被保険者等保険料還付金

国民健康保険会計	
予算科目	款：08 諸支出金 項：01 償還金及び還付加算金 目：02 退職被保険者等保険料還付金
事業コード	大事業：62 - 中事業：01 小事業：31
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	50	0	0	0	50	0
今年度予算額	50	0	0	0	50	0

事業内容

1. 事業概要

保険資格の異動等に伴う、退職被保険者に係る過年度の保険料還付金及び還付加算金

2. 所要経費の内訳

経費の合計：50千円

予算額(単位：千円)	各経費の主な説明
償還金、利子及び割引料 50	退職被保険者等過年度保険料還付金 退職被保険者等保険料還付加算金

償還金

国民健康保険会計	
予算科目	款： 08 諸支出金
	項： 01 償還金及び還付加算金
	目： 03 償還金
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 32
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	1	0	0	0	1	0
今年度予算額	300	0	0	0	300	0

事業内容

1. 事業概要

保険給付費について県から概算で交付された交付金を給付実績に基づき精算した結果、還付する場合に支出するもの。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 300 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
償還金、利子及び割引料	300 保険給付費等交付金返還金

連合会負担金

国民健康保険会計	
予算科目	款：01 総務費
	項：01 総務管理費
	目：02 連合会負担金
事業コード	大事業：62 -
	中事業：01
	小事業：33
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	1,060	0	0	0	1,060	0
今年度予算額	1,052	0	0	0	1,052	0

事業内容

1. 事業概要

国民健康保険の事務の執行に要する経費のうち、国保連合会が行う業務に関する経費を県内の市町村と国保組合で負担する。

2. 所要経費の内訳

経費の合計：1,052 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金	1,052 連合会負担金等

公債費利子

国民健康保険会計	
予算科目	款： 07 公債費
	項： 01 公債費
	目： 01 利子
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 34
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	1	0	0	0	1	0
今年度予算額	1	0	0	0	1	0

事業内容

1. 事業概要

地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れ限度額について、国保会計予算第2条で5千万円と定め、この借り入れに対する利子を見込むもの。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 1 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
償還金、利子及び割引料 1	一時借入金利子

予備費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 09 予備費
	項： 01 予備費
	目： 01 予備費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 35
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	10,000	0	0	0	0	10,000
今年度予算額	10,000	0	0	0	0	10,000

事業内容

1. 事業概要

不測の事態等における国保会計の適切な執行をするための予備費

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 10,000 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
予備費 10,000	予備費

賦課徴収事業

国民健康保険会計	
予算科目	款： 01 総務費
	項： 02 徴収費
	目： 01 賦課徴収費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 36
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	9,780	0	0	0	9,780	0
今年度予算額	13,104	0	0	0	13,104	0

事業内容

1. 事業概要

国民健康保険の事務の執行に要する経費のうち、保険料の賦課及び徴収に関する経費

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 13,104 千円

予算額（単位：千円）		各経費の主な説明
需用費	490	消耗品費 印刷製本費
役務費	6,346	郵便料 車検手数料 コンビニ納付手数料 口座振替取扱手数料 金融機関オンライン調査手数料 窓口公金収納手数料 公金振込手数料
委託料	6,241	電算処理
使用料及び賃借料	20	通行料駐車場使用料
公課費	7	自動車重量税

財政調整基金積立事業

国民健康保険会計	
予算科目	款： 06 基金積立金
	項： 01 基金積立金
	目： 01 財政調整基金積立金
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 37
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	1,123	0	0	0	1,123	0
今年度予算額	888	0	0	0	888	0

事業内容

1. 事業概要

国保財政悪化に備え、基金を設け積み立てを行うもの。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 888 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
積立金 888	財政調整基金積立金

繰出金

国民健康保険会計	
予算科目	款： 08 諸支出金
	項： 02 繰出金
	目： 01 他会計繰出金
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 38
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	1	0	0	0	1	0
今年度予算額	1	0	0	0	1	0

事業内容

1. 事業概要

前年度国民健康保険会計の決算により、一般会計繰入金について清算し、超過額を一般会計繰出金として返還するもの

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 1 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
繰出金 1	一般会計繰出金

国保事業費納付金一般被保険者医療給付費分

国民健康保険会計	
予算科目	款： 03 国民健康保険事業費納付金
	項： 01 医療給付費分
	目： 01 一般被保険者医療給付費分
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 39
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	978,349	1	73,809	0	226,438	678,101
今年度予算額	951,685	1	80,005	0	238,218	633,461

事業内容

1. 事業概要

平成30年度から都道府県は財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担う。
都道府県は給付費に必要な費用を交付金として市町村に交付するため、財源となる費用を国保事業費納付金として市町村ごとに決定し請求する。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 951,685 千円

予算額(単位：千円)	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 951,685	一般被保険者医療給付費分

国保事業費納付金退職被保険者医療給付費分

国民健康保険会計	
予算科目	款： 03 国民健康保険事業費納付金
	項： 01 医療給付費分
	目： 02 退職被保険者等医療給付費分
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 40
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	950	0	0	0	940	10
今年度予算額	510	0	0	0	509	1

事業内容

1. 事業概要

平成30年度から都道府県は財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担う。
都道府県は給付費に必要な費用を交付金として市町村に交付するため、財源となる費用を国保事業費納付金として市町村ごとに決定し請求する。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 510 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 510	退職被保険者等医療給付費分

国保事業費納付金一般被保険者後期高齢者支援金等分

国民健康保険会計	
予算科目	款： 03 国民健康保険事業費納付金
	項： 02 後期高齢者支援金等分
	目： 01 一般被保険者後期高齢者支援金等分
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 41
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	383,856	0	0	0	97,589	286,267
今年度予算額	356,064	0	0	0	87,962	268,102

事業内容

1. 事業概要

平成30年度から都道府県は財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担う。
都道府県は給付費に必要な費用を交付金として市町村に交付するため、財源となる費用を国保事業費納付金として市町村ごとに決定し請求する。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 356,064 千円

予算額(単位：千円)	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 356,064	一般被保険者後期高齢者支援金等分

国保事業費納付金退職被保険者後期高齢者支援金等分

国民健康保険会計	
予算科目	款： 03 国民健康保険事業費納付金
	項： 02 後期高齢者支援金等分
	目： 02 退職被保険者後期高齢者支援金等分
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 42
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	10	0	0	0	0	10
今年度予算額	10	0	0	0	0	10

事業内容

1. 事業概要

平成30年度から都道府県は財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担う。
都道府県は給付費に必要な費用を交付金として市町村に交付するため、財源となる費用を国保事業費納付金として市町村ごとに決定し請求する。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 10 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 10	退職被保険者等後期高齢者支援金分

国保事業費納付金介護納付金分

国民健康保険会計	
予算科目	款： 03 国民健康保険事業費納付金
	項： 03 介護納付金分
	目： 01 介護納付金分
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 43
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	131,958	0	0	0	27,210	104,748
今年度予算額	124,650	0	0	0	27,263	97,387

事業内容

1. 事業概要

平成30年度から都道府県は財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担う。
都道府県は給付費に必要な費用を交付金として市町村に交付するため、財源となる費用を国保事業費納付金として市町村ごとに決定し請求する。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 124,650 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 124,650	介護納付金分

共同事業拠出金

国民健康保険会計	
予算科目	款： 04 共同事業拠出金
	項： 01 共同事業拠出金
	目： 01 共同事業拠出金
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 44
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	4	0	0	0	0	4
今年度予算額	4	0	0	0	0	4

事業内容

1. 事業概要

国保連合が行っている共同事業に要する経費に対する拠出金

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 4 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
役務費	4 退職者事務処理手数料

外来年間合算

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 02 高額療養費
	目： 05 外来年間合算
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 45
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	2,100	0	2,100	0	0	0
今年度予算額	2,100	0	2,100	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

70歳以上の方の高額療養費制度が見直されました。それに伴い、年間を通して高額な外来診療を受けている方の負担が増えないよう、自己負担金額の年間上限の制度が設けられた。(平成29年8月から)

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 2,100 千円

予算額 (単位：千円)		各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金	2,100	外来年間合算

特定健康診査等事業費

国民健康保険会計	
予算科目	款： 05 保健事業費
	項： 02 特定健康診査等事業費
	目： 01 特定健康診査等事業費
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 46
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	51,353	0	14,081	0	1,000	36,272
今年度予算額	50,243	0	16,186	0	1,000	33,057

事業内容

1. 事業概要

高齢者の医療の確保に関する法律第20条及び第21条の規定により、平成20年度から保険者が40歳以上の被保険者を対象に、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の該当者及び予備群を減少させるための健診及び保健指導を行うもの

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 50,243 千円

予算額（単位：千円）		各経費の主な説明
需用費	713	消耗品費 印刷製本費
役務費	1,380	郵便料 国保連合会共同処理手数料
委託料	47,050	特定健康診査 糖尿病腎症重症化予防事業
負担金、補助及び交付金	1,100	特定健康診査等負担金

傷病手当金

国民健康保険会計	
予算科目	款： 02 保険給付費
	項： 06 傷病手当金
	目： 01 傷病手当金
事業コード	大事業： 62 -
	中事業： 01
	小事業： 47
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	療給交付金	その他	保険料
前年度予算額	300	0	300	0	0	0
今年度予算額	300	0	300	0	0	0

事業内容

1. 事業概要

新型コロナウイルス感染症に感染した場合又は発熱等の症状があり感染が疑われた場合に、療養のために労務に服することができない方（給与等の支払いを受けているものに限る）に対して、対象となった期間の給与の一部を支給する。

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 300 千円

予算額（単位：千円）	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金 300	傷病手当金

後期高齢者健康診査事業

後期高齢者医療会計	
予算科目	款： 03 保健事業費
	項： 01 健康保持増進事業費
	目： 01 健康診査費
事業コード	大事業： 68 -
	中事業： 01
	小事業： 01
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金		その他	保険料
前年度予算額	29,658	0	0	0	29,658	0
今年度予算額	23,746	0	0	0	23,746	0

事業内容

1. 事業概要

高齢者が安心して医療を受けられるよう後期高齢者医療広域連合と連携して事務・事業を行う。（広域連合から委託を受け健康診査を実施する。）

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 23,746 千円

予算額（単位：千円）		各経費の主な説明
報償費	35	報償金
需用費	148	消耗品費
役務費	905	郵便料 健康診査決済手数料
委託料	20,598	健康診査
負担金、補助及び交付金	2,060	健康診査負担金

後期高齢者医療広域連合納付金

後期高齢者医療会計	
予算科目	款： 02 後期高齢者医療広域連合納付金
	項： 01 後期高齢者医療広域連合納付金
	目： 01 後期高齢者医療広域連合納付金
事業コード	大事業： 68 -
	中事業： 01
	小事業： 02
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金		その他	保険料
前年度予算額	697,042	0	0	0	159,420	537,622
今年度予算額	812,035	0	0	0	178,007	634,028

事業内容

1. 事業概要

高齢者が安心して医療を受けられるよう後期高齢者医療広域連合と連携して事務・事業を行う。（広域連合へ保険料・事務費・保健事業の費用について納付する。）

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 812,035 千円

予算額（単位：千円）	各経費の主な説明
負担金、補助及び交付金	812,035
	広域連合保険料等負担金 広域連合事務費負担金 広域連合保健事業負担金

後期高齢者医療事務

後期高齢者医療会計	
予算科目	款： 01 総務費
	項： 01 総務管理費
	目： 01 一般管理費
事業コード	大事業： 68 -
	中事業： 01
	小事業： 03
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金		その他	保険料
前年度予算額	5,911	0	0	0	5,911	0
今年度予算額	6,054	0	0	0	6,054	0

事業内容

1. 事業概要

- 高齢者が安心して医療を受けられるように岐阜県後期高齢者医療広域連合と連携し事務・事業を進める。
- ・葬祭費など医療給付のほか各種届出の受付事務
 - ・被保険者の資格管理事務
 - ・資格管理連携システムの運用にかかる事業

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 6,054 千円

予算額 (単位：千円)		各経費の主な説明
需用費	197	消耗品費
役務費	5,857	通信回線使用料 公金振込手数料

後期高齢者医療保険料徴収事務

後期高齢者医療会計	
予算科目	款：01 総務費
	項：02 徴収費
	目：01 徴収費
事業コード	大事業：68 -
	中事業：01
	小事業：04
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金		その他	保険料
前年度予算額	9,106	0	0	0	9,106	0
今年度予算額	10,665	0	0	0	10,665	0

事業内容

1. 事業概要

高齢者が安心して医療を受けられるよう後期高齢者医療広域連合と連携して事務・事業を行う。（保険料徴収や各種届出書の窓口が市の担当でありその事務を行う。）

2. 所要経費の内訳

経費の合計：10,665 千円

予算額（単位：千円）		各経費の主な説明
需用費	246	消耗品費 印刷製本費
役務費	5,951	郵便料 口座振替手数料等
委託料	4,468	事務処理

後期高齢者医療保険料還付事務

後期高齢者医療会計	
予算科目	款： 04 諸支出金
	項： 01 償還金及び還付加算金
	目： 01 還付加算金
事業コード	大事業： 68 -
	中事業： 01
	小事業： 05
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金		その他	保険料
前年度予算額	3,000	0	0	0	3,000	0
今年度予算額	3,000	0	0	0	3,000	0

事業内容

1. 事業概要

後期高齢者医療保険料（過年度）の還付事務を行う

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 3,000 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
償還金、利子及び割引料 3,000	保険料還付金

予備費

後期高齢者医療会計	
予算科目	款： 05 予備費
	項： 01 予備費
	目： 01 予備費
事業コード	大事業： 68 -
	中事業： 01
	小事業： 06
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金		その他	保険料
前年度予算額	1,000	0	0	0	1,000	0
今年度予算額	1,000	0	0	0	1,000	0

事業内容

1. 事業概要

不測の事態等における後期高齢者医療会計の適切な執行をするための予備費

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 1,000 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
予備費 1,000	予備費

繰出金

後期高齢者医療会計	
予算科目	款： 04 諸支出金
	項： 02 繰出金
	目： 01 他会計繰出金
事業コード	大事業： 68 -
	中事業： 01
	小事業： 07
担当課	市民福祉部 国保年金課
事業区分	継続

[戻る](#)

予算額

	事業費(千円)	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金		その他	保険料
前年度予算額	1	0	0	0	1	0
今年度予算額	1	0	0	0	1	0

事業内容

1. 事業概要

前年度後期高齢者医療会計の決算により、一般会計繰入金について清算し、超過額を一般会計繰出金として返還するもの

2. 所要経費の内訳

経費の合計： 1 千円

予算額 (単位：千円)	各経費の主な説明
繰出金	1 一般会計繰出金